

関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ



2025～2026年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「自利利他 自らを研鑽し

社会に貢献するロータリー」

例会日：毎週木曜日 18時30分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会長：吉田 和也

副会長：高井 良祐

幹事：森 敬

会報：古田 育則

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL (0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

前例会の記録 第 2208回

2026年 4月 16日

「C.Aクラブ・リーダーシップ・

ラーニングセミナー報告」

担当 次期会長・幹事

本日のプログラム 第 2210回例会 2026年4月23日

卓話「上之保ふれあいまちづくり推進委員会について」担当：会場監督

ロータリーソング「我等の生業」斉唱・・・⑨

*会長あいさつ 吉田 和也 会長



本日の卓話は会場監督の担当で、土屋会員による「上之保ふれあいまちづくり推進委員会について」というテーマで卓話をいただきます。どういった団体なのか、少し調べてみましたところ、県のホームページに記載があり、上之保生涯活動センターを活動場所とされ、「上之保地域の活力を創出すること。上之保地域に安心して住み続けられること。」を重点目標に掲げて活動されている団体

のようです。今日はどのような内容の活動をされているのか楽しみに勉強させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

さて、先日も国際奉仕委員長からお話が合った通り、6月9日からの台湾南隆ロータリークラブ、景文高校の訪日交流事業が中止となってしまいました。6月に行われる国際ロータリー年次大会の開催、中東情勢による航空券の供給不足などの要因により参加人数が集まらなかったことが原因のようですが、とても残念に思います。これまで段取りをさせていただいていた石原委員長におかれましては、本当にお疲れ様でございました。

ということで、6月9日に予定をしておりました、台湾歓迎レセプションを6月11日のクラブ創立記念例会に

例会変更させていただいております。そこで、催しもの
といたしまして、プロの音楽家による演奏を企画させて
いただいております。ロータリークラブらしく優雅でノス
タルジックなひとときを演奏を楽しみながら、ゆったりと
みなさまで楽しい会食が出来たら良いと思っております。

少し演奏者についてお話させていただきますと、ピア
ノの日下部かおりさんとサクスの西浦颯(はやて)さん
に、お越しいたき、みなさまが懐かしく心が和む曲を
演奏いただく予定です。実は、日下部かおりさんは、私
のいとこの奥様で、現在関市と長野県飯田市と二つの
拠点で音楽活動をされており、関市では音楽教室 La
Musica を主宰されており、私の子どもたちもピアノを
習って発表会などをしておりました。音楽大学を卒業後、
さまざまな音楽活動をされながら、アニメの声優なども
され、2010年より毎年夏に、チェコのプラハで行われる
ミュージックキャンプ・プラハに参加し、ピアノソロ、ソプ
ラノなどの研鑽を積まれており、多数のコンサートに出
演され、チェコの名門弦楽四重奏団とシリーズで行って
いる演奏会では高い評判を得られております。きっとみ
なさまにご満足いただける演奏を聞かせていただけたら
と思います。

そこで、この演奏を私ども会員だけで楽しむのはとて
ももったいない事と思い、奥様、ご家族はもちろんのこと、
オープン例会として、興味を持っている方々にも、気
楽に優雅で楽しいひとときを一緒にお過ごしただけた
らと思いますので、どうかみなさま、ロータリーに入会し
ただけそうなお知り合いのかたを是非お誘いして
いただきたいと思います。

*本日のプログラム 担当:会場監督

卓話「上之保ふれあいまちづくり推進委員会について」

土屋敏幸 会員

今回は、卓話を誰かにお願い
することができなかつたの
で『上之保ふれあいのまちづ
くり推進委員会』についてお
話をさせていただきます。そも
そも私がこの委員会に加入
したのは、藤村勇太会員の

父君であられる、伸隆さんの鶴の一声でした。RC も同
じなんです、元上之保村消防団長には逆らえません。

でも色々と面倒をみてくださり楽しい時を過ごすことが
できました。心より感謝しております。さて、この委員会
は平成 21 年(2009 年)4 月 21 日に設立されました。
広報せきを見る限り、関市で一番早く設立されているよ
うです。(実際は不明) 最初は 6 部会で設立されたので
すが、平成 26 年(2014 年)には 5 部会編成になり現
在に至っております。

1 広報部会

ふれまち広報隊・みんなで楽しく歌おう会などが頑
張っておられます。昨年 10/19 のねんりんピック(関
市老人クラブ代表として出場)に歌おう会が参加され
たので応援に行きました。練習の成果が発揮されてい
る感じました。(カラオケなら協力できたのですが)また
広報隊も、上之保ふれあい祭やゆず祭りなど、様々な
活動取材し『広報ゆめあい』を発行しております。

2 地域づくり部会

子育て支援夏休み宿題応援塾や上之保三十三観
音塔巡り、ええとこ上之保写真コンテスト・かみのほむかし
話紙芝居等で活動しています

2 地域福祉部会

古希のつどいや独居老人の見守り訪問等、高齢者支
援に力を注いでいます。

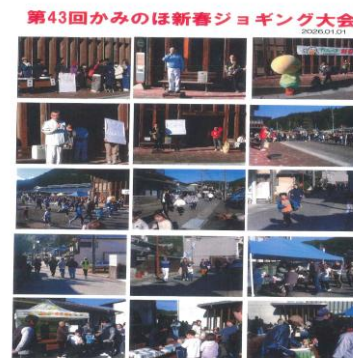
4 スポーツ 健幸部会

健康体力づくり講演会・教室・出前講座や城山登山
等、一番行事の多い部会だと思います。誇りをもって活
動しておられるので、少し気を使います。

5 産業部会

かみのほカレンダーの作成配布。このカレンダーは 4 月
から始まり 3 月までとなっています。地区行事などが
すべて記載されていて、非常にありがたいカレンダーで
す。私の一押しです。あと、特産品活用事業や体験イベ
ント等をやっています。

今年は体験イベント
として『木っ端工作フ
ェスタ』を企画したの
ですが、広報不足
だった為、参加者が
集まらず中止となり
ました。(加藤木工
のヒロが悔しがって



いたでしょうね。)その他に、ふれまち全体の事業として、上之保ふれあい祭りやかみのほ新春ジョギング大会があります。ここで新春ジョギング大会について話します。もともとは自治会が主催でやっていたのですが、コロナ

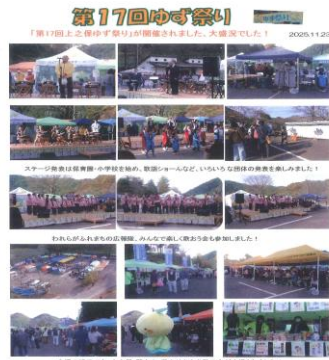
城山整備



禍の影響もあり中止が続きました。藤村前委員長と一緒に自治会に協力を申し出て、何とか開催しようとしたのですが、なかなか良い返事がもらえず、この年はあきらめざるを得ませんでした。次の年に私

が委員長になったのですが、伸隆さんが望んでいた大会開催を是非とも実現しようと、ふれまち主催でやることにしました。執行部会や事務局の協力のおかげで、何とか5年ぶりに開催することができましたが、これだけ間が空くと、再開するのがなかなか難しいものですね。もっと簡単にできると思ったのですが、各種申請についても資料が無い為、事務局が大変だったと思います。もともとの大会は元旦ジョギング大会と言っていたのですが、実行委員の方から元旦は元日の朝ということで、午後からだと言いだという指摘がありました。最初は午前中に行っていたのでしょうね。それで新春に変更しました。横断幕も書き換えたのですが、これも結構お金がかかっています。元が取れるまでは何とか続けていかなければと思っています。また、この大会は新年のご挨拶という意味合いもあります。新年早々、地域の皆さんが顔合わせすることにより、必ず上之保の活性化に繋がると信じます。

だからこそコロナ禍で5年の中断がありました。第43回という長きにわたり、続いてきた理由ではないでしょうか。今後とも、上之保地域の為に残していかなければならない重要な行事だと思っています。



コースは1.7km・2.4kmの2コースで設定してあります。ゴールしたら、おしるこ・クジ引きなどがあります。また高校生以下の方には、豪遊会からゆずフランクフルトが配られます。このような活動に一番頼りになるのが、多くのボランティアの方々と協賛して頂いた各種団体

カローリング大会



です。交通整理・受付・イベント・記録・救護等、この人たちがいなければ、開催できませんでした。心より感謝申し上げます。また去年は手探り状態で開催したので、広報活動ができていませんでした。

それでも300人以上の参加があり、おおむね成功だったと思います。今年はユーチューブにあげてもらったり、当日はCCNが取材に来てくれました。また山下清関市長も参加してくださり、ご挨拶もしていただくことができました。今後とも地域の皆さんのご意見をお伺いして、みんなで知恵をしばりあって、より良い行事にしていきたいと思っています。

また主催ではないのですが、毎年のゆず祭りや2年に一度の津保川産業祭や花火大会などがあります。どの行事も大勢の人が来てくれています。しかし産業祭はゆず祭りと内容が似ていることや、市の負担が大きいでしょう。上之保のゆず祭りと武儀の椎茸祭りに移行することに。何をすることもお金がつかまいます。大きな行事が一つ無くなことになりました。残念ではありますが、仕方のないことです。また行事ではないのですが、特に大変だったことが、上之保小学校と武儀小学校の合併協議会の実行委員長を受けたことでした。小学校とはだいぶ縁遠くなっていたので、私以外の人をお願いしたらと関市に申し出たのですが、あて職ということで引き受けざるを得ませんでした。市の担当者や打ち合わせする段階でも難しいと思ったのですが、やはり大変な思いをしました。市の方針としては、合併後の校舎も名前も武儀小学校にしたいとのこと。校舎の件は良いとしても、校名は上之保住民からの反発が予想されます。津保川小学校では駄目なのかと思いますが、名前を変えることにより、校歌や校章なども変えなければならなく

なり、市やPTAに負担がかかるとのこと。また、いずれ津保川中学校との中小一貫校の話もあるのでという説明でした。上之保小のPTA会長にも連絡をとり、話を聞いたのですが、親御さんは子供のためになるのであれば了解するとのこと。親が納得しているのであればその方向に話をすすめることにしました。1回目の会議においては、やはり上之保地区から異論が噴出しました。上之保小のPTA会長が欠席だったので、PTAの意向を話してもらうことができず、校舎において

もこの日は決めることができませんでした。2回目の会議の前に上之保地区の方と話すことになり、PTAの意向や武儀という名前の歴史について調べたことを話したりしました。せっかくなので、調べたことを少し話します。日本の歴史で最初

に登場するのが、西暦57年の委奴国王(わのなのこくおう)が後漢に朝貢・遣使し劉秀(光武帝)から漢委奴国王印(かんのわのなのこくおういん)が贈られた。これが江戸時代に北九州の福岡県志賀島で発見されました。その丁度50年後、107年に倭王帥升(すいしよう)がこれまた後漢に朝貢遣使したと後漢書東夷伝に記述があります。239年には有名な邪馬台国の女王卑弥呼が魏・呉・蜀の魏の国に朝・遣使し、「親魏倭王」の称号をもらい、金印と銅鏡100枚を貰ったことが魏志倭人伝に記されています。248年に卑弥呼が崩御、その後男の王を立てたが、また世が乱れた為、卑弥呼の宗女で妹とも言われ若干13歳で壺与または台与(とよ)が即位したとあります。266年に彼女が魏の国を篡奪した司馬懿仲達(しばいちゅうたつ)の子孫・司馬炎が立てた晋に朝貢・遣使したそうです。300年代4世紀は不詳不毛空白の時代といわれ、400年代に入り・珍・済・興・武倭の五王のことが中国史(宋書倭国伝)に出てきます。讚が応神天皇・珍が仁徳天皇・武がワカタケルノミコト雄略天皇という説があります。『古事記』によると、武儀郡の名前の由来として、祖先は西暦507年に即位した男大王(おおどのおう)のちの諡継



体天皇の祖父の時代にさかのぼります。(470年ごろ雄略天皇の時代)身毛君丈夫(むげのきみますらお)の子孫の身毛広(むげつのひろ)が大友皇子(弘文天皇)と大海人皇子(天武天皇)が争った、672年におきた壬申の乱で活躍し美濃国北中部を賜ったこと。そこで名前が牟岐都国(むげつのくに)となり、時が経つにつれて武儀郡になったと書いてありました。この例会場近くにある弥勒寺官衛遺跡群が本拠地とも言われています。このように古代から続く由緒ある名前であること。武儀地区だけでなく、広範囲の呼び名であったこと。親御さんたちは、名前や場所よりも子どもたちのためにと想っていることを話したのですが、やはり納得はしていただけませんでした。会議の2回目だったか3回目だったか覚えていませんが、最終的に多数決のような形で市の案が決定しました。地元・上之保の人に恨まれているかもしれませんね。仕方がないことですが。現在は、来年3月で閉校となる上之保小学校閉校記念事業に携わっています。私は記念誌部会に所属していますが、児童や上之保地域住民の心を惹きつけるような書籍したいと思っています。なかなか忙しく2年の任期が過ぎようとしています。本来であれば、最低もう一期やるべきなのでしょうが、私の家庭の事情により、副委員長の宇佐見政純氏に代わっていただくことにしました。彼は優秀な私の同級生であり親友ですので、安心して任せられます。委員長は辞めますが、今後とも上之保地域のために精一杯努力するつもりです。ご清聴ありがとうございました。

*出席委員会

会員数26名、本日の出席14名です。

*ニコボックス委員会

15イントのご投函ありがとうございました。

*その他の委員会報告

*幹事報告

<次例会の案内>

第221回 5月14日(木)

卓話

「令和8年度関市予算の見どころ&学校再編」

担当:環境保全